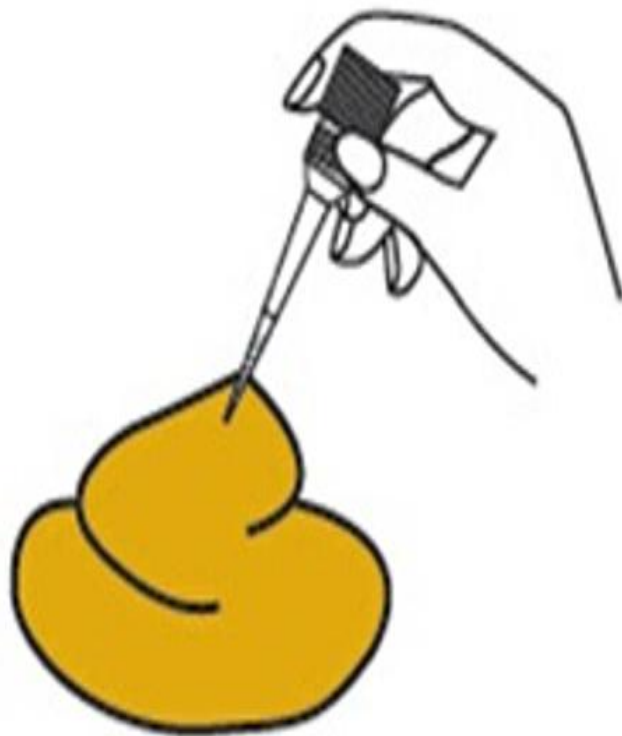


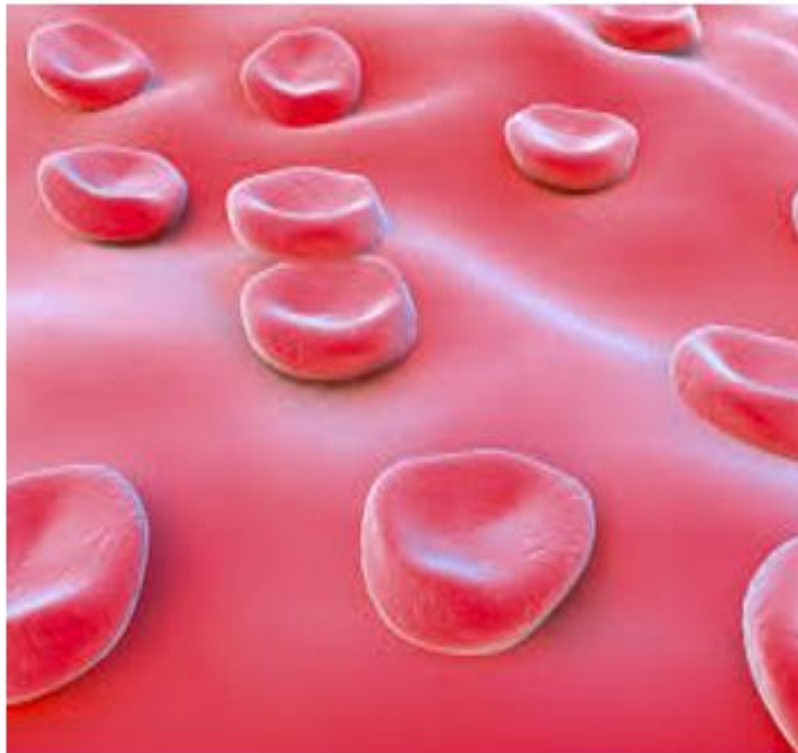
QA 便潜血検査

便の一部を小さな棒で採取し、その中に目に見えない血液が混じっていないかを調べる検査です。



便潜血検査は通常**2回**行います。

1回でも陽性の場合、**大腸カメラ**が必要になります。



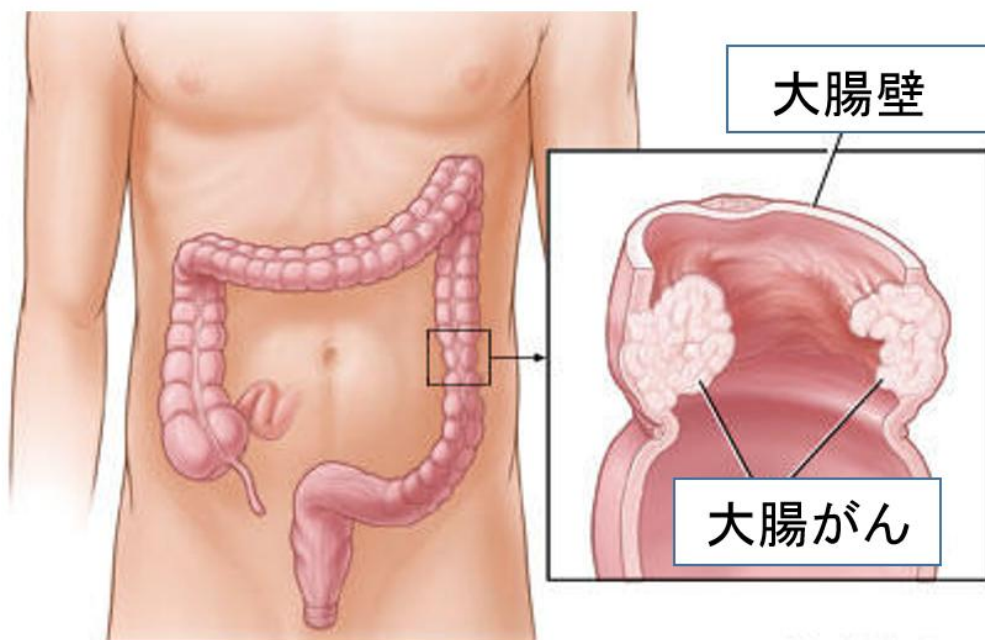
便潜血陽性の方の3～5%に大腸がんがみつかります。

その他、痔やポリープ、大腸憩室症、大腸炎などでも陽性になります。



進行大腸がんでは80%程度が陽性になりますが、早期がんでは50%程度です。

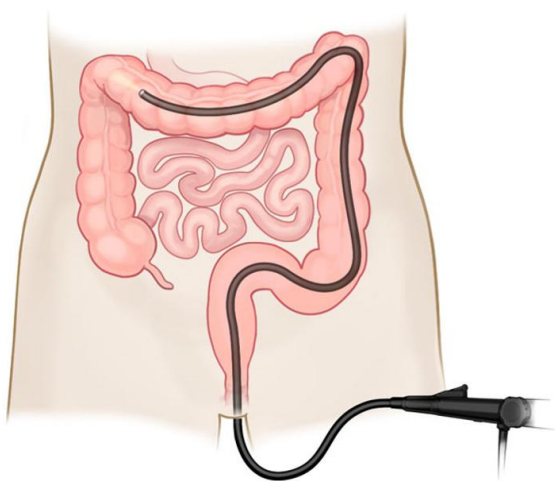
そのため、便潜血が陰性だから大腸がんの心配がないとはいえません。



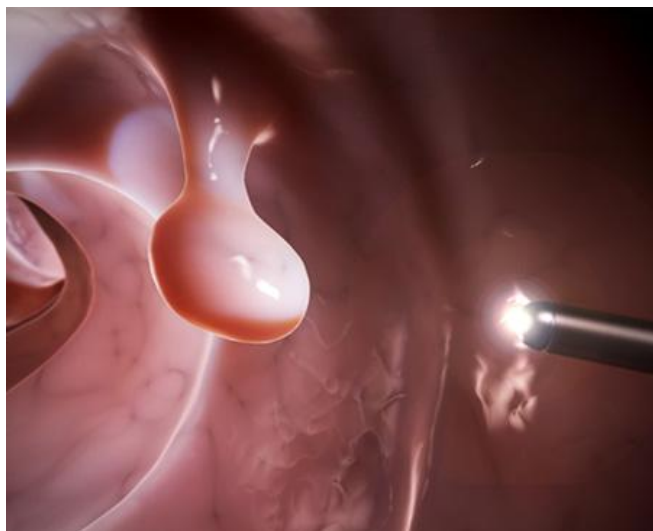
痔を患っている場合でも、「痔だから陽性になった」とは思い込まずに、必ず精密検査を受けてください。実際にがんが見つかることが多いのも事実です。



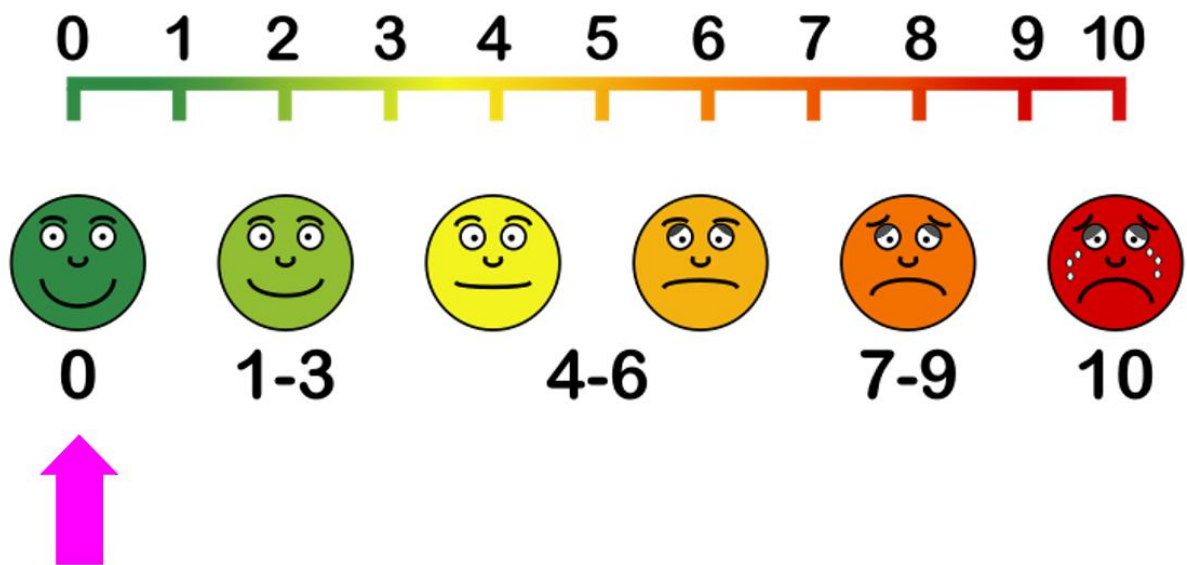
大腸カメラを実施していれば
助かる命がたくさんあります。



大腸がんは早期に発見できれば
内視鏡で完治します。



当院では痛くない大腸カメラ
を実施しております。



ぜひ一度、ご相談ください。



----- 補 足 -----

便潜血検査



異常あり

異常なし



精密検査
(大腸内視鏡検査・注腸X線検査)



がん

異常なし
良性の病変※



治療

1年後の検診

大腸がん検診を受けましょう！

- 大腸がんの死亡者数は、この20年で約2倍になりました。
- 大腸がんは、早期発見・早期治療により90%以上が治るといわれています。
- 早期のがんでは自覚症状がないため、検診を毎年受診することが大切です。

検診の内容

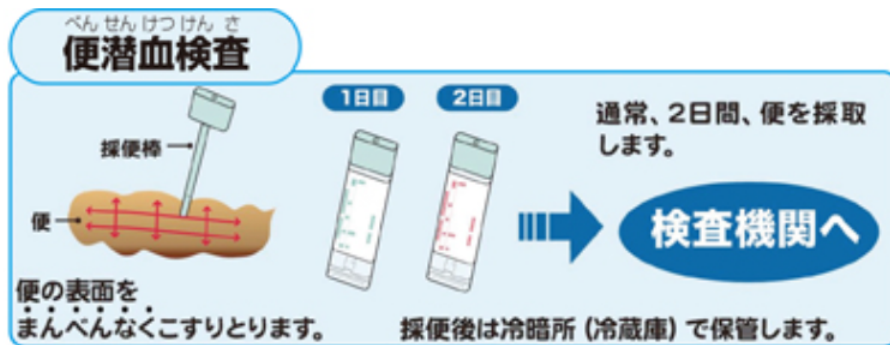
* 対象年齢は40歳以上です *

- 問診
- 便潜血検査（2日法）

検診が受けられる場所

- お住まいの区市町村での検診
- 職場での検診（実施の有無については、職場にご確認ください。）
- 人間ドックなど

便潜血検査（便中の微量の血液を調べる検査）は、便を採取するだけなので、非常に簡単で、体への負担もまったくありません。この検査は、死亡率を減らすことが証明されている検査方法です。



40歳になったら、1年に1回、大腸がん検診を！



東京都福祉保健局総務部総務課広報係

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2丁目8番1号

☎03-5320-4032 FAX 03-5388-1400